

【NEWS RELEASE】

資料 1

2020 年 6 月 9 日

各 位

株式会社三井住友銀行

パンダ債発行について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO: 高島 誠）は、2020 年 6 月 8 日に、以下の通り中国本土において、当行初となるパンダ債（※1）を発行しました。

本起債は、長期性人民元建て資金の確保および人民元建て調達手段の多様化を主な目的とし、当行の中国業務の強化に寄与するものです。

近年、中国債券市場については中国外の投資家からの注目度が急速に高まっており、本起債においても、中国外の投資家に参画いただきました。

こうした取組を通じて、全額出資子会社である三井住友銀行（中国）有限公司（社長：大野 慎治）とともに、お客さまへより一層価値あるサービスを提供してまいります。

【発行概要】

発行体 : 株式会社三井住友銀行
発行金額 : 10 億人民元（約 153 億円相当）
発行日 : 2020 年 6 月 8 日
期間 : 3 年
金利 : 3.20%
発行体格付 : A A A spc（※2）・標普信用評級（中国）有限公司
主幹事 : 三井住友銀行（中国）有限公司、中国建設銀行、中国工商銀行、中国銀行、
中信証券、香港上海銀行（中国）

（※1）パンダ債

中国本土で非居住者が発行する人民元建て債券

（※2）spc

S&P Global Ratings（China）の略

以 上

【NEWS RELEASE】

2020年9月7日

各位

株式会社三井住友銀行

三井住友銀行（中国）有限公司のCIPSを活用した決済開始について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）の全額出資子会社である三井住友銀行（中国）有限公司（社長：大野 慎治）は、2020年9月7日より、中国のクロスボーダー人民元決済システムである Cross-border Interbank Payment System（CIPS）に接続し、CIPSでの決済を開始いたしました。

CIPSは、人民元建ての貿易・投資に関する決済を促す金融インフラとして中国人民銀行が導入した、中国のオンショア・オフショア間のクロスボーダー人民元決済をおこなう決済システムです。本件接続により、今後は従来の決済手段に加え、CIPSを活用したお客様の決済ニーズにも対応可能となります。

今後も、更なるサービス拡充を通じて、お客さまへより一層価値あるサービスを提供してまいります。

以上